



速報新聞

キマグレ

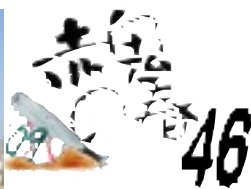
発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

想い乗せたバス 出発



18日朝、野球部の登録メンバー、サポーターメンバ―が甲子園へ出発した。バスの周りには大勢の生徒や先生、保護者の方が集まり、夢の舞台へと向かう選手たちを見送った。



出発の前に全員で集合



先日決定した彦根東高校のキャクター「ぎんにゃん」に今回のキマグレから登場してもらった。

午前7時半を過ぎた頃から、バスが停まっていた武道場周辺には人が集まり始め、バスに荷物を積み込む部員達を見守っていた。荷物の積み込みが終わると、部員たちは全員で集合写真を撮るためにグラウンドに向かった。撮影終了後はバスの周りに集まった大勢の人々の前に整



大勢の人々に見送られ、バスに乗り込む

列し、監督の今井義尚先生が「精一杯頑張りますので応援よろしくお願いします」と、キャプテンの新谷直弘君(26)が「今日は朝早くからありますがとうございます。今度会う



出発前のバスの中。部員たちの表情は晴れやかだ

のは25日ですが、応援よろしくお祈いします」と挨拶をした。出発を見送られた新谷君のお母さんは「とにかく精一杯、一生懸命にやってくるまで話して下さった。

応援歌の大合唱

その後、部員たちはバスへと乗り込んでいった。選手達は窓をいっぱいに開けて外の人々に手を振ったり、応援の言葉に答えたりしていた。

出発直前、バスの周りの人々から応援歌の大合唱が



朝日の中、学校を後にする

わきおこった。バスの中の選手達も応援歌を一緒に口ずさんだ。8時20分を過ぎた頃、バスはゆっくりと動き出した。見送りに来た人々の「いつてらっしゃい」、「頑張れよ」という声に部員たちはバスの窓から大きく手を振って応えていた。春の訪れを感じさせる暖かな日差しの下、多くの人々に見送られてバスはゆっくりと学校を離れていった。出発を見送られた新谷君のお母さんは「とにかく精一杯、一生懸命にやってくるまで話して下さった。